

事業所名	児童発達支援 コモド福井	支援プログラム	作成日	2024年	9月	30日			
法人（事業所）理念	<p>子どもたちの可能性と未来が広がる支援を</p> <p>comodo「心地よい成長と共に歩む」</p> <p>1. 快適さと安心感 安心して自分らしくいられる環境を整え、一人ひとりの成長に寄り添います。</p> <p>2. 適度なバランス 無理なく、自然に遊びを通して成長をサポートします。個々のペースやニーズに合わせたプログラムやサービスを提供し、長期的な発展を目指します。</p> <p>3. 多様性の尊重 音楽の「comodo」のように、様々なテンポやリズムを受け入れ、柔軟性を持ちながらも適度な調和を図ります。異なる背景や個性を持つ職員が集まることで、新しい価値を生み出し、て行くことを大切にします。</p>								
支援方針	<p>自然の中での豊かな遊びや体験と室内での活動をバランスよく取り入れ、一人ひとりの育ちとニーズに合わせた、オーダーメイドの支援を提供します。</p> <p>お子様だけでなく、ご家族の方々が心身ともに健やかに過ごせるよう、支援・応援をします。</p>								
営業時間	9時	00分	から	17時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<p>・健康的な生活を送れるよう、自然体験や公園での活動と室内での活動をバランスよく取り入れています。</p> <p>自然の中での散歩や、公園での軽い運動を通じて体力やリズム感を育て、心身の健康の増進を促します。</p> <p>室内では、来所時の健康チェック、基本的な手洗い、うがい、衣類の着脱支援などを行い、身辺自立や衛生習慣の習得を促しています。また、給食、クッキング活動を通じて、食事の準備や健康的な食習慣の形成を支援します。</p>							
	運動・感覚	<p>・楽しみながら運動能力と感覚統合を発達させるために、自然や公園での身体を使った活動と室内での多彩な感覚遊びを提供します。</p> <p>公園でのブランコや滑り台、鬼ごっこなどで運動能力を育て、夏は水遊び、冬はソリ遊び、雪中遊びを通して、自然の中でのバランス遊びで体幹を鍛えます。</p> <p>室内では、あつまりでの着席姿勢の保持の経験を積みます。また、サーキット遊びやボールプール、多彩な運動遊びを行うことで、運動機能をさらに高めます。</p> <p>感覚統合を促進するために、土や砂、スライムや片栗粉、粘土など様々な素材を用いた感覚遊びを室内外でバランスよく取り入れ、様々な感覚を活用できるよう支援していきます。</p>							
	認知・行動	<p>・遊びを通じて、認知能力と行動面の発達を促進するため、自然環境や公園での探索と室内での知育活動を組み合わせています。</p> <p>自然の中での虫や植物の観察や公園での探索活動等を通じて、好奇心や観察力を伸ばします。</p> <p>室内では、ブロックやパズル、絵合わせゲーム等の知育玩具を使い、創造力や論理的思考、問題解決能力を養います。</p> <p>また、室内外でのルールを守る遊びを通じて、行動の自己コントロールを学ぶ機会を提供します。</p>							
	言語 コミュニケーション	<p>・自然や公園での活動と室内での対話や読み聞かせを通じて、言語とコミュニケーション能力を育てます。</p> <p>森や山での自然体験や自然観察、公園での遊びの中で、見たものや感じたことを表現する場を設け、言葉の豊かさを引き出します。</p> <p>室内では、絵本の読み聞かせやカルタ遊びなどを通じて、語彙力や表現力を向上させます。また、人形遊びやごっこ遊びを通じて、会話のキャッチボールや自己表現の機会を増やし、他者とのコミュニケーションスキルを高めます。</p>							
	人間関係 社会性	<p>・他者との関係を築き、社会性を発達させるために、自然体験や公園での集団活動と室内での共同作業を組み合わせたプログラムを提供します。</p> <p>公園での追いかけっこや鬼ごっこ、かくれんぼなどの遊びを通じて、他者と協力しながら遊ぶ経験を積み、ルールのある集団遊びなどを通して、社会性を身に付けられるように支援します。</p> <p>室内では、お店屋さんごっこなど役割のあるごっこ遊びや協力して玉を運ぶなどの協働が必要な集団活動を通じて、他者との協調性やコミュニケーション能力を高めます。また、自由時間に自己選択した玩具でお友達と一緒に遊ぶ経験をを通して、社会的なルールやマナーを自然に身につけられるよう支援していきます。</p>							
家族支援	保護者会、親子通所日、個別面談等、子どもの発達状況や特性の理解にむけた相談援助を行っています。	移行支援	幼稚園、保育園等との併行利用や移行に向けた、移行先との調整、支援内容等の共有や支援方法の伝達を行い、連携して支援できるよう取り組んでいます。						
地域支援・地域連携	保育園や幼稚園、利用されている相談事業所との情報連携や調整、支援方法、環境調整等に関する相談援助や会議を行っています。	職員の質の向上	事業所内研修を月1回行っています。また、児童発達支援センターによるスーパーバイズコンサルテーションを受けての研修も行っています。地域部会、外部研修へも参加しています。						
主な行事等	毎月、季節（節分、ひな祭り、こどもの日、夏の水遊び、クリスマス会、ハロウィンなど）に合わせた、遊びや制作を行っています。また、畑作業と収穫（畑有り）、収穫した野菜を使ったクッキング等も行っていきます。社会資源を活用した、児童館や図書館など公共の施設等での活動も行っています。								